

令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。 評価を受ける事業年度。報告書は毎年提出してください。

事業実施課	男女共同参画推進室		評価対象年度	<input type="checkbox"/> 29	<input type="checkbox"/> 30	<input checked="" type="checkbox"/> 31	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり								
体系表番号	基本施策	1	政策・方針決定への女性の参画促進	施策の方向	1	審議会・委員会等への女性の登用促進			
具体的事業	34 選任要綱の遵守と女性の登用促進								
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種審議会、委員会において女性委員の登用が進むよう、積極的に働きかけを行う。</li> <li>●登用が進まない審議会等については、その理由や女性の意見の反映方法などの把握を行う。</li> <li>●委員公募状況について、市内女性団体に情報提供を行う。</li> </ul>								
前年度からの課題	審議会委員等の選出は、あて職の委員も多く、団体自体に女性役員が増えることが必要。								
具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)					実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。				
① 男女共同参画行政推進会議において第6次総合計画の目標35%到達に向け全庁的な取組を依頼する ② 今年度中に改選が予定されている委員会の担当部署に、事前に女性登用促進についての要請を行う					○第6次筑後市男女共同参画計画策定のための各課ヒアリング時、各種審議会女性登用率アップに向け、審議会等改選時、団体への推薦依頼の文書に女性登用の理解と協力を求める文章記載を依頼。また、庁内インフォメーションにて新規女性人材リスト掲載時(3回)にも登用文章掲載をお願いした。 ○新規に女性人材リストに登録してもらった方には、参考にしてもらうため公募を行っている審議会の過去の募集時期一覧表を配布。庁内インフォメーションにて女性人材リストの人材周知と活用をお願いした。 女性登用率 R2.4.1 34.1% R3.4.1 33.0% R4.4.1 32.1%				
次年度への課題	審議会等における女性登用率が上がらない。 審議会委員等の選出は、あて職の委員も多く、団体自体に女性役員が増えることが必要。								
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。					担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください				
・令和3年(2021年)度地方自治法202条の3に基づく審議会・委員会等に係る女性登用率調査票 ・令和4年(2022年)度地方自治法202条の3に基づく審議会・委員会等に係る女性登用率調査票					5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた <input checked="" type="checkbox"/> 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率50%以上 1 計画どおりに出来なかった。 達成率50%未満 <input type="checkbox"/> 評価外				

令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。 評価を受ける事業年度。報告書は毎年提出してください。

事業実施課	男女共同参画推進室		評価対象年度 29 <input type="checkbox"/> 30 <input checked="" type="checkbox"/> 31 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3	※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり			
体系表番号	基本施策	1 政策・方針決定への女性の参画促進	施策の方向	1 審議会・委員会等への女性の登用促進
具体的事業	35 女性人材リストの充実			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●埋もれた人材の発掘に努め、女性人材リストを充実させる。</li> <li>●審議会・委員会委員の交代時期には、女性人材リストの積極的利用を呼び掛ける。</li> </ul>			
前年度からの課題				
具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)		実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。		
①男女共同参画関係団体員等に登録の働きかけをして登録人数の拡大を図り、リストの充実を図る 啓発事業の際、チラシ配布を行う 目標：新規登録者3人		① ちくご男女共同参画ネットワーク、ちくご翼の会、福岡県翼の会、審議会内で登録の働きかけを行った。 令和3年度末登録者数20人 (内令和3年度新規登録者8人)		
次年度への課題				
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。		担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください		
		⑤ 計画以上に実行できた。 ④ 計画どおりに実行できた ③ 計画どおり実行できたが課題が残った。 ② 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率50%以上 ① 計画どおりに出来なかった。 達成率50%未満		
		<input type="checkbox"/> 評価外		

令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。評価を受ける事業年度に関わらず報告書は毎年提出してください。

事業実施課	男女共同参画推進室		評価対象年度	<input type="checkbox"/> 29	<input type="checkbox"/> 30	<input checked="" type="checkbox"/> 31	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり								
体系表番号	基本施策	1	政策・方針決定への女性の参画促進	施策の方向	1	審議会・委員会等への女性の登用促進			
具体的事業	新36 審議会・委員会等への託児の実施								
事業の内容	●各審議会や委員会の開催時に子育て中の保護者の参加支援のための託児サービスの実施について周知を図る。								
前年度からの課題	コロナ禍で事業等自体が中止となった。引き続き託児サービスの実施についての予算化依頼を行っていく。								
具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)					実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。				
・審議会や委員会及び市が企画する講習会等において、女性が参加しやすいように託児の実施を働きかける					・コロナ禍の中、市が企画する講習会等が相次いで中止となり、託児実施延人数は以下のとおり 男女共同参画審議会 2人 ファミリー・サポート・センター子育てボランティア講習会 4人 住民健診 45人 公民館各種講座 17人 ゆっくり読書タイム 21人 女性消防団訓練・講習会 15人  実施した事業で、託児が必要なものは実施できたと思われる。				
次年度への課題									
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。					担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください				
					5 計画以上に実行できた。				
					4 計画どおりに実行できた				
					3 計画どおり実行できたが課題が残った。				
					2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率50%以上				
					1 計画どおりに出来なかった。 達成率50%未満				
					<input type="checkbox"/> 評価外				

令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。 評価を受ける事業年度。報告書は毎年提出してください。

事業実施課	男女共同参画推進室		評価対象年度 29 30 <input checked="" type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3
	※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。		
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり		
体系表番号	基本施策	2 市民との協働による男女共同参画のまちづくり	施策の方向 1 市民活動における男女共同参画の促進
具体的事業	37 市民による男女共同参画研修の支援		
事業の内容	●市民が男女共同参画に関する見識を広めるために、学習機会の提供及び支援をする。		
前年度からの課題	コロナ禍で、県主催の講座が実施されず、「あすばるフォーラム」もリモートとなり市民の方との繋がりを作ることが出来なかった。 県主催の講座は、参加型と併せてZoomで受講の企画も行われるようになってきた。開催情報をHP等で積極的に行い周知を図っていく。		
具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)		実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。	
① 県等で行われる研修会等の案内をHPに掲載する。		① 福岡県主催「地域のリーダーを目指す女性応援研修」の案内をHPに掲載。	
② 県主催「地域リーダーのための災害対応力向上講座」の参加促進のため自主防災組織、消防団、女性消防団等に働きかけを行う。		② 県主催「地域リーダーのための災害対応力向上講座」(オンライン研修)をHPに掲載。また、自主防災組織に働きかけ、8人参加してもらった。	
③ 県主催「あすばるフォーラム」の参加促進のため市役所のバスまたはリモートを使った募集を企画する		③ 11/28 県主催の「あすばる男女共同参画フォーラム2021」はコロナ禍でリモート(Zoom)での開催となり現地での研修はできなかった。「広報ちくご」11月号やHPにてリモート(Zoom)開催の周知を行った。	
次年度への課題			
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。		担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください	
		5 計画以上に実行できた。	
		<input checked="" type="checkbox"/> 4 計画どおりに実行できた	
		3 計画どおり実行できたが課題が残った。	
		2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率50%以上	
		1 計画どおりに出来なかった。 達成率50%未満	
		<input type="checkbox"/> 評価外	

# 令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。 評価を受ける事業年度。報告書は毎年提出してください。

事業実施課	男女共同参画推進室		評価対象年度	29	30	<input checked="" type="checkbox"/> 31	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり								
体系表番号	基本施策	2	市民との協働による男女共同参画のまちづくり	施策の方向	1	市民活動における男女共同参画の促進			
具体的事業	38 男女共同参画関係団体のネットワーク化の推進								
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内の男女共同参画に関する各団体のネットワーク化を進める。</li> <li>●各団体が参加しての活動状況の報告会や交流会を実施する。</li> </ul>								
前年度からの課題	コロナ禍でも出来る出来ないか研究する。								
<b>具体的事業計画</b> (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)					<b>実施事業報告</b> (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。				
・コロナ禍で、各団体での活動も制限される中、報告会等は難しいと思われるため、各団体で発行している会報等での情報交換を働きかける。					・令和3年度も新型コロナウイルス感染症の拡大周期が数回あり、各団体とのネットワーク化のための交流会や会報等での情報交換を働きかけることが出来なかった。(コロナ禍で、各団体の会報作成は、難しい状況ではなかったかと思われる。)  令和3年度は、ちくご男女共同参画ネットワークに「筑後手をつなごう絆の会」が加入された。				
次年度への課題									
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。					担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください				
					5 計画以上に実行できた。				
					4 計画どおりに実行できた				
					3 計画どおり実行できたが課題が残った。				
					2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上				
					<input checked="" type="checkbox"/> 1 計画どおりに出来なかった。 達成率 50%未満				
					<input type="checkbox"/> 評価外				

令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。 評価を受ける事業年度。報告書は毎年提出してください。

事業実施課	男女共同参画推進室		評価対象年度	29	30	31	2	3	※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり								
体系表番号	基本施策	2	市民との協働による男女共同参画のまちづくり	施策の方向	2	地域活動における男女共同参画の促進			
具体的事業	39 地域役員への登用促進								
事業の内容	●行政区長会・公民館長会ほか地域役員関係団体に女性登用促進を働きかける。								
前年度からの課題	コロナ禍で、何が出来るか研究する。								
具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)					実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。				
①コロナ禍で行政区長会や公民館長会での研修は開催できるか見通せないため、県等が行う地域活性のリモート研修等があれば周知を行う。 ②要請があれば、一期一座の出前講座で役員登用の寸劇を盛り込み啓発を行う					① 筑後市公民館連絡協議会にて男女共同参画に関する研修会を実施してもらった。 日時) 令和4年3月17日 講師) 「特定非営利活動法人 住みよいあさくらをめざす風おこしの会」 演題) 「時代をつなぎ地域とともに～私たちの近年のとりくみ～」 ② コロナ禍で、出前講座要請は0だった。				
次年度への課題									
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。					担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください				
					5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 1 計画どおりに出来なかった。 達成率 50%未満 <input type="checkbox"/> 評価外				

令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。 評価を受ける事業年度。報告書は毎年提出してください。

事業実施課	男女共同参画推進室		評価対象年度	29	30	31	2	3	※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり								
体系表番号	基本施策	2	市民との協働による男女共同参画のまちづくり	施策の方向	2	地域活動における男女共同参画の促進			
具体的事業	新40 地域づくりにおける女性の活躍促進								
事業の内容	●ちくご男女共同参画ネットワークや地域の団体と協働で、地域の小グループに男女共同参画社会づくりに向けた啓発を図っていく。								
前年度からの課題	コロナ禍で、何が出来るか研究する。								
具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)					実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。				
・ちくご男女共同参画ネットワークや、グループの研修会に参加して男女共同参画社会の重要性について啓発を行う ・6/23～6/29の男女共同参画週間に合わせ、ちくご男女共同参画ネットワークと協働で公共施設及びコンビニ等にポスター掲示をし啓発を行う					・コロナ禍で、ちくご男女共同参画ネットワークの研修会は中止。グループ研修会の要請も無かった。 ・6/23～6/29の男女共同参画週間に合わせ、ちくご男女共同参画ネットワークと協働で、公共施設及びコンビニ等(89カ所)にポスター掲示依頼を行った。				
次年度への課題	コロナ禍で、何が出来るか研究する。								
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。					担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください				
令和3年度男女共同参画週間ポスター					5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率50%以上 1 計画どおりに出来なかった。 達成率50%未満				
					<input type="checkbox"/> 評価外				

令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。 評価を受ける事業年度。報告書は毎年提出してください。

事業実施課	防災安全課		評価対象年度	29	30	<input checked="" type="checkbox"/> 31	<input checked="" type="checkbox"/> 2	3	※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり								
体系表番号	基本施策	2	市民との協働による男女共同参画のまちづくり	施策の方向	3	男女共同参画の視点に立った地域防災の促進			
具体的事業	41 女性の地域防災活動への参画推進								
事業の内容	●男女共同参画の視点を取り入れた防災活動及び訓練を実施する								
前年度からの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練では、女性の防災意識向上を図るためより多くの女性に参加していただく必要がある。</li> <li>・平常時の防災活動や災害対応における女性目線での意見を集約し、防災活動や防災訓練、防災備蓄品の備蓄計画に反映させる必要がある。</li> </ul>								
具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)					実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織が実施する各校区防災訓練では多くの女性の訓練参加を促す。(女性参加率目標：4割)</li> <li>・防災訓練や防災講話等で2回程度アンケートや意見交換等により女性目線での意見を集約する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・各校区防災訓練は6校区で避難所設営運営訓練、災害時の伝達訓練等が行われ、女性の訓練参加率は約36.6%であった。(参加者：全体530名、内女性194名)</li> <li>※5校区は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により訓練中止。</li> <li>・女性消防団団員研修を消防本部と共催で実施し、ワークショップ形式で女性目線での避難所運営について意見交換を行った。(参加者：13名)</li> <li>・避難所での多様なニーズに対応するため、女性用品や幼児用紙おむつ、粉ミルクを備蓄した。</li> </ul>				
次年度への課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練は、女性の防災意識の向上を図るため、訓練内容に女性参加拡大につながるような内容を取り入れて実施することで参加拡大を図る必要がある。</li> <li>・地域防災活動や防災訓練における女性参画の必要性について、防災講話の実施等を通じ更に啓発を図る必要がある。</li> </ul>								
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。					担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください				
(添付資料) ・R3年度校区防災訓練実施状況  【参考】 ・備蓄状況：女性用品 1,120 枚、幼児用紙おむつ 1,700 枚、粉ミルク(14g) 200 本					5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた <input checked="" type="checkbox"/> 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 1 計画どおりに出来なかった。 達成率 50%未満  <input type="checkbox"/> 評価外				



令和3年度 第5次筑後市男女共同参画計画「ひろがり4」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。 評価を受ける事業年度。報告書は毎年提出してください。

事業実施課	消防本部総務課		評価対象年度	29	30	31	2	3	※翌年度の男女共同参画審議会にて評価を受けます。
基本目標	IV 男女が共に参画できるまちづくり								
体系表番号	基本施策	2	市民との協働による男女共同参画のまちづくり	施策の方向	3	男女共同参画の視点に立った地域防災の促進			
具体的事業	41 女性の地域防災活動への参画推進								
事業の内容	●女性消防団員への男女共同参画の視点を取り入れた人材育成や活動支援を行う								
前年度からの課題	新型コロナウイルス感染拡大の影響により計画していた事業の一部しか実施出来なかった。大規模災害時に女性消防団員が果たすべき役割を明確にするとともに、避難所運営サポートが円滑に行えるよう継続した訓練が必要である。								
具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数 など)					実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。				
① 令和3年度入団の女性団員を中心に女性消防団員全体で6月、7月で計3回の訓練を計画。消防団員として必要な知識及び技術の習得や向上を目標に、基本的な礼式、操法等を実施予定。 ② 令和2年度入団者3名に対して応急手当普及員の資格取得を目指す(合計24時間、複数回の分割講習)。応急手当普及員として活動中の女性団員は、消防職員とともに心肺蘇生法やAEDの取り扱いの啓発に取り組む。 ③ 消防職員とともに住宅防火訪問等に参加し住宅用火災警報器や火災予防について啓発を実施予定(春1~2回、秋1~2回 計10名程度)。 ④ 避難所運営の訓練を実施し、大規模災害に備える。(年1~2回) ※全ての計画において新型コロナウイルス感染症拡大や社会的影響を考慮し活動予定。					①8/18、10/15、11/15、12/15に3年以内の入団者を中心に基本的な礼式や操法訓練を行い、全体の基礎力向上を図った。延べ40名参加。新型コロナウイルスの感染状況を見ながらの実施となったため、当初予定していた6月7月では実施出来なかったが、予定していた3回を上回る訓練を実施できた。 ②新入団員2名(1名の新入団員については仕事の都合で講習を受講できず、次回新規養成時に持ち越しとなる)を含む計7名に対して応急手当普及員の新規養成のために講習を実施した。新型コロナウイルスの感染拡大のため修了することはできなかったが、残り1講習のため令和4年度中に養成完了予定。 ③新型コロナウイルスの感染拡大に伴い中止。 ④7/4、10/3に全団員教養訓練を開催し、避難所運営訓練において、簡易トイレの作成や発電機の操作要領等を行った。また、火災時の消防本部指揮隊の補助要領についても訓練を行い、消防本部と消防団の連携強化を図った。				
次年度への課題	避難所運営要領や指揮隊の補助要領について、知識技術を全員に定着させるための訓練方法や、実施回数について検討する必要がある。また、近年、火災現場での消火活動への参画も検討されており、実戦的な訓練や消火技術向上と男性団員との連携強化に対する取り組みが必要である。								
(報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。					担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください				
					5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率50%以上 1 計画どおりに出来なかった。 達成率50%未満 <input type="checkbox"/> 評価外				